

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス たんぽぽ			
○保護者評価実施期間	2025年1月6日 ～ 2025年1月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2025年1月6日 ～ 2025年1月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者一人ひとりに合わせた活動と支援提供が行われている。 ・自由遊びを通して利用者の自主性と社会性を育てている。	・利用者一人ひとりの特徴を捉え、日々の状態を把握することにより、職員間での適切な支援方法を確認している。 ・活動の幅を広げるため室内遊びだけでなく、施設前での外遊びも取り入れ、利用者のニーズに合わせた活動の提供を行っている。	・年2回の個別支援計画作成面談では、日々の様子以外にもご家庭での悩み、利用者の将来についてもお話を聞き、将来を見据えた支援につながるよう努める。 ・定期的に遊具の入れ替えを行い、利用者の満足度を保てるようにする。
2	・広い施設とバリアフリー設計の施設	・雨天や夏の酷暑など天候に左右されことなく、利用者がのびのびと活動出来る場所がある。 ・様々な障害や利用者の特徴に合わせ、施設設備が使いやすい環境を整えている。	・施設内の安全点検と整備を怠らず、利用者により安全かつ安心してもらえる施設環境を整える。
3	・利用者ご家族への活動及び支援報告を行い、日々信頼関係の構築に努めている。	・毎日利用者ご家族へ様子や過ごし方などをLINEで報告を行っている。また送迎時にも口頭で様子をお伝えすることで迅速な対応ができ、保護者とのコミュニケーションを深め、信頼関係の構築に繋げている。	・普段の自然な様子が見られるよう動画での報告 ・保護者会または交流会を定期的に行い、保護者との関係性を強化する。また保護者にも参画してもらえるようイベント、研修会を企画していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・幅広い障害児に合わせた活動展開	・障害を問わず柔軟に対応できる活動を展開する。	・日頃から情報収集に努め、多様化に対応できる活動の開発を行う。
2	・避難訓練計画及び実施に対する保護者への情報提供	・曜日ごとに利用者が変わるため、避難訓練に参加できない方もいる。	・年間を通してどの曜日でも対応できるよう計画の見直しを行う。
3	・関係各所との連携の強化	・利用者に関する情報がご家族からが主となっているため、学校や他事業所での様子を把握できていない。	・偏った支援とならないよう関係各所とも連携を強め、利用者やご家族にあった支援が出来るよう努める。